

## 第 599 回 役員会 議事概要

- 1 日 時 令和 5 年 10 月 25 日（水） 9 時 30 分～10 時 30 分
- 2 場 所 Zoom 会議
- 3 出席者 構成員 7 名：  
牛木学長，川端理事，坂本理事，澤村理事，末吉理事，西田理事，  
（欠席：塚本理事）  
陪席者 3 名：  
富田特命理事，田代監事，逸見監事

### 4 議事概要の確認

第 596 回(令和 5 年 9 月 22 日)，第 597 回(令和 5 年 9 月 25 日)，第 598 回(令和 5 年 9 月 27 日)の議事概要が確認された。

### 5 審議事項

#### (1) 承継外常勤職員の対象職種の拡大について

承継外常勤職員の対象職種の拡大について，資料 1 に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- 大学セグメント化においても，外部資金でパーマネント型の人材を採用していかない限りは，運営費交付金を財源としない職員はいつまでも任期付の職員となってしまう，優秀な人材が大学全体として増えていかないと思う。そういう意味では，病院収入をベースとしたパーマネント型の人材を増やしていくということは非常に良いと思う。
- 本件は，医療技術職という部分だけを増やすということであるのか，それとも，看護師も含めて増やすということであるのかを伺いたい。
- 今までは，看護師だけがこのような運用を行っており，それを看護師以外の医療技術職等に拡大したいということである。
- 看護職はどうしても人材が足りず，優秀な人材を育てていきたいということで既に B 定員を設けていた。本件は，他の医療技術職等にも，場合によっては，こういった定員職員になることもできる枠を設けたいという趣旨である。
- 特定有期雇用から B 定員になる部分を公募で行うことになるが，何らかの希望を取ってその内容を審査する仕組みが必要であると思う。
- この B 定員を設け，公募の時点で，テニュアトラック審査の上でパーマネントになる可能性がある」と記載ができると，特定有期雇用として優秀な人材が集まりやすいのではないかと思う。
- B 定員を設けること自体はテニュアトラックとは関係がなく，あくまで病院収入により大学の定員職員を増やしたいということであるが，今回のスキームでは B 定員

とテニュアトラック型の内容が混在しているので分かりづらくなっている。

- この内容を実施する上で、定員枠を増やして優秀な人材を雇用したいという考えもあるが、必ず全員がテニュアトラックになるということではない。
- 採用に関して、良い人材を確保するために多彩な採用方式は取って良いと思う。懸念している労働契約法の話については、どの程度という限定をつけて実施していくかということ、どこかで明記しなければならなくなってくると思うので、検討していただきたい。
- 実際にはA定員とB定員に待遇の差はなく、退職手当の措置が運営費交付金を使っているかどうかということだけであり、役職としても何か変わるわけではない。B定員を増やす場合には、現行の契約職員の60枠から流動することとして、全体を増やさないというルールを決め、公募時のルールを整理しておけば、運用しやすいと思う。
- 今回は契約職員の60枠の中から、病院の経営状況やその時の仕事量によってB定員に振り替えることができるようにすること、このB定員の対象を現在の看護職だけではなく、他の医療技術職等に拡大することの2点を決めておけば、他のルールはもう少し検討しても良いと思う。
- この60枠は病院の経営に連動しており、必ずしも固定ではなく変動していくものだと思う。そういう意味では、経営状態に連動する旨の説明が記載されていたほうが、自由度が増すように思う。
- 議題説明書の内容については、いくつか意見はあったものの、内容的には全く問題ないと思う。参考資料のスキームはもう少し練ってもらいたいと思う。
- 参考資料の図は、財源としての階段と、昇格としての階段が混在してしまっているので分かりにくい。
- 医療技術職はなくてはならないものであるが、その採用の形が非常に不安定である。これを安定化したいということは全員が思っていることなので、そのための第一歩であると思っている。
- 大学病院ではなかなか優秀な人材が採用できずにいて、現場は非常に困っているもので、少しずつ改善していくことが大事だと思う。
- 今後も新しい職種は増えていくと思うので、病院の経営の状況を見ながら判断して臨機応変に対応していかなければならないと思う。
- 今後新設予定の保育士やチャイルド・ライフ・スペシャリスト等についても、このスキームで対応し、柔軟に運用していけるような仕組みがあると、現場は非常に助かると思う。

## (2) 就業規則等の一部改正について

就業規則等の一部改正について、資料2に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- なし

(3) “Web of Science 関連データベース”の契約更新について

“Web of Science 関連データベース”の契約更新について、資料3に基づき審議が行われ、原案のとおり承認された。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

6 報告事項

(1) 令和5年度内部統制システムに関する重点事項に係る進捗状況について

西田理事及び澁谷総務部長から令和5年度内部統制システムに関する重点事項に係る進捗状況について、資料4に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(2) 医歯学総合病院診療実績（令和5年8月分）について

富田特命理事から医歯学総合病院診療実績（令和5年8月分）について、資料5に基づき報告があった。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし

(3) 令和5年度第1回新潟大学医歯学総合病院医療安全監査委員会報告書について

報告事項の(3)については、口頭による説明は省略し、役員において資料6を確認した。

(主な意見及び質疑等)

- ・なし